

## 今後の予定 (案)

本年度で、播磨灘北東部地域及び三河湾地域での検討は終了し、地域のヘルシープランが作成された。統括委員会では「海域のヘルシープラン策定の手引き」（以後、「手引き」と言う。）の作成を行い、本年度末には自治体等に手引きや地域のヘルシープランを作成した旨の通知を行う予定である。

来年度は、三津湾地域についてのヘルシープランの検討を引き続き行う。三津湾地域では、通年の現地調査が終了し、来年度は調査結果を組み込んだ物質収支モデルによる、各種改善方策の検討を行う。なお、地域検討委員会では、実証試験が計画されている。

来年度の統括検討委員会では、三津湾地域のヘルシープランの検討過程及び検討結果も踏まえ、手引きの精査及び普及・啓発を行う。

### 【H25年度の統括検討委員会での検討内容（案）】

#### 1. 手引きの精査及び普及・啓発

- 本年度作成した手引きについて、三津湾地域での検討結果を更に加えるなどし、取りまとめる。
- 三河湾と播磨灘の中間の性質（藻場や干潟はあるが、周囲の湾灘の影響を強く受ける）があり、現状では局所的な不具合が生じており、将来、不具合が拡大しないような対策を検討する場合の例として加える。

#### 2. 物質収支モデルによる検討

##### ・物質収支モデルの精度向上・物質循環の現状把握等

- 三津湾については、本年度作成したモデルの精度向上等を行い、現状再現モデルを完成し、地域の物質循環の現状を把握する。

##### ・管理方策の効果をモデルによる検証

- 現地調査や実証試験結果を受け、モデルの精度向上を図り、管理方策（案）を組み込んだモデルを構築し、予測結果を三津湾地域検討委員会に示す。